



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月30日

上場会社名 日東化工株式会社

上場取引所 東

コード番号 5104 URL <http://www.nitto-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高瀬 宗教

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理室長 (氏名) 西岡 靖之

TEL 0467-74-3111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,850	1.1	29	94.5	20	209.3	17	293.3
24年3月期第2四半期	4,799	△2.0	15	△57.4	6	△73.3	4	△56.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	0.45	—
24年3月期第2四半期	0.12	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	7,687	2,260	29.4	58.89
24年3月期	7,682	2,243	29.2	58.46

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 2,260百万円 24年3月期 2,243百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の配当予想額につきましては、未定であります。

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,900	0.7	60	132.7	40	327.7	30	—	0.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	38,400,000 株	24年3月期	38,400,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	16,813 株	24年3月期	16,414 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	38,383,301 株	24年3月期2Q	38,384,129 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
経営概況報告 平成24年度第2四半期決算	9
当期の業績予想	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興関連需要等により、持ち直しが見られたものの、欧州債務危機の長期化や金融市場の動揺、さらに世界経済を牽引してきた中国経済の減速等もあり、経済を取り巻く環境は、足踏み状態となっております。

このような環境下、当第2四半期累計期間の当社は、積極的な営業活動により、販売量の維持・拡大を推進した結果、対前年同期比増収、増益となりました。

当第2四半期累計期間の業績は、売上高4,850百万円(前年同期比1.1%増)、営業利益29百万円(前年同期比94.5%増)、経常利益20百万円(前年同期比209.3%増)、四半期純利益17百万円(前年同期比293.3%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(ゴム事業)

ゴム事業全体の売上高は、成形品による売上高の伸長はあったものの、ゴムコンパウンド、シート・マットの売上高が減少したこともあり、前年同期を108百万円下回る2,954百万円(前年同期比3.5%減)となりました。

<ゴムコンパウンド>

販売量としては前年同期を上回りましたが、受託品について支給原料価格が下がった影響もあり、売上高としては減収となりました。

<シート・マット>

ゴムシートでは、期首の見込み通り推移しましたが、前年同期は震災特需があったこともあり、今期売上高は前年同期を下回りました。ゴムマットにおいては、クッションマットの売上高は好調でしたが、粉末ゴムマットの売上高が前年同期を下回り、全体ではほぼ前年同期並の売上高となりました。

<成形品>

鉄道分野を中心に、受注が好調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。

(樹脂事業)

樹脂事業全体の売上高は、高機能樹脂コンパウンドの回復もあったことから、前年同期を107百万円上回る1,785百万円(前年同期比6.4%増)となりました。

<高機能樹脂コンパウンド>

依然として弱い回復基調にありますが、売上高は震災影響のあった前年同期を上回りました。

<リサイクルナイロン等>

樹脂洗浄剤は前年同期を上回りましたが、導電性樹脂等が前年同期を下回り、売上高はほぼ前年同期並みとなりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は7,687百万円となり、前期末に比べ4百万円増加しました。

流動資産は、売上債権の増加はあるものの、棚卸資産の減少等により、前期末に比べ9百万円減少しました。また、固定資産につきましては、設備投資額が増加したことにより、前期末に比べ14百万円増加しました。

負債は5,426百万円と、前期末に比べ11百万円減少しました。流動負債は、営業買入債務が増加したことや、返済期限が1年内となった長期借入金を振り替えたこと等により、前期末に比べ110百万円増加しました。固定負債は、長期借入金を1年以内返済長期借入金へ振り替えたことや、役員退職慰労金の支払い等により、前期末に比べ121百万円減少しました。

純資産は2,260百万円と、前期末に比べ16百万円増加しました。これは主に、四半期純利益によるものであります。

当第2四半期末における現金及び現金同等物の残高は379百万円となり、前年同期末に比べて331百万の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、139百万円の収入(前年同期は92百万円の支出)となりました。主な要因は、棚卸資産が減少したことや、当第2四半期末が休日のため、営業買入債務の支払いが翌月になった影響によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、197百万円の支出(前年同期に対し88百万円の支出増)となりましたが、主な要因は、設備投資の支払額の増加によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、8百万円の収入(前年同期に対し124百万円の収入減)となりましたが、これは借入れをしたことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年7月26日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	429	379
受取手形及び売掛金	2,822	2,901
商品及び製品	440	424
仕掛品	157	153
原材料及び貯蔵品	280	269
その他	200	193
貸倒引当金	△0	△1
流動資産合計	4,330	4,320
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	795	771
機械及び装置（純額）	527	575
土地	1,575	1,575
建設仮勘定	209	206
その他（純額）	84	82
有形固定資産合計	3,192	3,211
無形固定資産		
その他	12	8
無形固定資産合計	12	8
投資その他の資産		
投資有価証券	44	43
関係会社株式	31	31
関係会社出資金	55	55
その他	26	29
貸倒引当金	△10	△13
投資その他の資産合計	147	146
固定資産合計	3,352	3,366
資産合計	7,682	7,687
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,222	2,304
短期借入金	1,650	1,700
未払法人税等	9	7
賞与引当金	68	83
その他	474	439
流動負債合計	4,424	4,535
固定負債		
長期借入金	650	575
退職給付引当金	284	282
役員退職慰労引当金	79	34
固定負債合計	1,013	891
負債合計	5,438	5,426

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,920	1,920
資本剰余金	0	0
利益剰余金	329	347
自己株式	△1	△1
株主資本合計	2,247	2,265
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4	△5
評価・換算差額等合計	△4	△5
純資産合計	2,243	2,260
負債純資産合計	7,682	7,687

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	4,799	4,850
売上原価	4,370	4,366
売上総利益	429	483
販売費及び一般管理費	413	454
営業利益	15	29
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	1
その他	3	1
営業外収益合計	5	3
営業外費用		
支払利息	11	9
その他	2	2
営業外費用合計	13	11
経常利益	6	20
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産除却損	0	1
特別損失合計	0	1
税引前四半期純利益	6	20
法人税、住民税及び事業税	2	3
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	2	3
四半期純利益	4	17

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	6	20
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	—	△1
減価償却費	152	120
固定資産除却損	0	1
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4	△1
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△5	△45
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△63	15
受取利息及び受取配当金	△1	△1
支払利息	11	9
売上債権の増減額 (△は増加)	△107	△82
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△30	30
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△32	8
仕入債務の増減額 (△は減少)	42	81
未払費用の増減額 (△は減少)	2	△7
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△46	△0
その他	0	—
小計	△77	152
利息及び配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△11	△9
法人税等の支払額	△4	△4
営業活動によるキャッシュ・フロー	△92	139
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△108	△198
固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	—	△0
貸付けによる支出	△4	△6
貸付金の回収による収入	4	4
ゴルフ会員権の売却による収入	—	1
その他	△0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△109	△197
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△16	△41
短期借入金の純増減額 (△は減少)	150	50
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	133	8
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△67	△50
現金及び現金同等物の期首残高	116	429
現金及び現金同等物の四半期末残高	48	379

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成24年10月

経営概況報告

日東化工株式会社

平成24年度第2四半期決算

(単位:百万円:切捨表示)

	当中間期	前中間期	差 異	伸び率 %
売 上 高	4,850	4,799	51	1.1
営 業 利 益	29	15	14	94.5
経 常 利 益	20	6	14	209.3
特 別 利 益	1	-	1	-
特 別 損 失	△ 1	0	△ 1	-
当 期 利 益	17	4	12	293.3

(売上高比較)

(単位:百万円、切捨表示)

事 業 別		当中間期	前中間期	差 異	伸び率 %
ゴ ム 事 業	コンパウンド	1,271	1,407	△ 136	△ 9.7
	シート・マット	747	811	△ 63	△ 7.8
	成形品	935	844	91	10.8
	計	2,954	3,062	△ 108	△ 3.5
樹 脂 事 業	高機能樹脂コンパウンド	1,401	1,309	91	7.0
	リサイクルナイロン等	384	367	16	4.5
	計	1,785	1,677	107	6.4
その他		111	58	52	88.8
合 計		4,850	4,799	51	1.1

総資産

7,687

7,363

ROA

0.5%

0.2% 経常利益/総資産(期首・期末平均)

当期の業績予想

日東化工株式会社

(1) 損益

(単位:百万円、切捨表示)

	24年度	23年度	差異	伸び率%
売上高	9,900	9,829	70	0.7
営業利益	60	25	34	132.7
経常利益	40	9	30	327.7
特別利益	1	-	1	-
特別損失	△5	△2	△2	-
当期利益	30	1	28	-
総資産	7,700	7,682		
ROA	0.5%	0.1%		

(2) 売上高

(単位:百万円、切捨表示)

事業別	24年度	23年度	差異	伸び率%	
ゴム事業	コンパウンド	2,650	2,937	△287	△9.8
	シート・マット	1,600	1,696	△96	△5.7
	成形品	1,850	1,628	221	13.6
	計	6,100	6,262	△162	△2.6
樹脂事業	高機能樹脂コンパウンド	2,800	2,731	68	2.5
	リサイクルナイロン等	750	699	50	7.3
	計	3,550	3,430	119	3.5
その他	250	136	113	83.0	
合計	9,900	9,829	70	0.7	